

製品名: サイトケラチン 5 ウサギモノクローナル抗体**カタログ番号: AMRe21518**

研究使用のみ

概要

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,ICC/IF,ELISA,IP
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG,Kappa
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	0.3mg/ml。本製品の濃度はロットによって異なる場合があります。
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12 ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	PBS、50%グリセロール、0.05%プロクリン 300、0.05%保護タンパク質
精製	プロテイン A

応用

希釈倍率	WB 1:1000-1:5000,IHC 1:200-1:1000,ICC/IF 1:200-1:1000,ELISA 1:5000-1:20000,IP 1:50-1:200
分子量	Calculated MW:62kD;Observed MW:62kD

抗原情報

遺伝子名	KRT5
別名	KRT5;Keratin;type II cytoskeletal 5;58 kDa cytokeratin;Cytokeratin-5;CK-5;Keratin-5;K5;Type-II keratin Kb5
遺伝子 ID	3852.0
SwissProt ID	P13647
免疫原	ヒトサイトケラチン 5 の合成ペプチド

背景

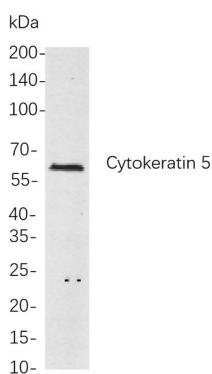
細胞局在: 細胞質。ケラチン 5 (KRT5) ホモ・サピエンス。この遺伝子によってコードされるタンパク質は、ケラチン遺伝子ファミ

リーのメンバーである。II型サイトケラチンは、塩基性または中性タンパク質から構成され、単層および重層上皮組織の分化過程において共発現する異型ケラチン鎖の対として配列する。このII型サイトケラチンは、ファミリーメンバーであるKRT14と共に、表皮基底層で特異的に発現する。これらの遺伝子の変異は、単純性表皮水疱症と呼ばれる複合疾患と関連している。II型サイトケラチンは、染色体12q12-q13の領域に密集している。[RefSeq提供、2008年7月]

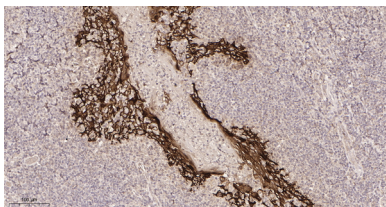
研究分野

-

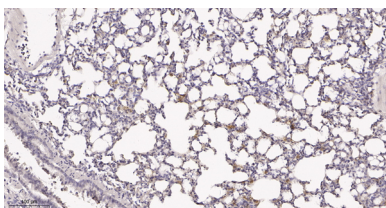
画像データ



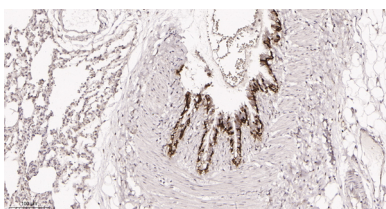
HaCat細胞ライセートのウェスタンブロット解析（サイトケラチン5ウサギmAbを使用）。抗体の検出にはHRP標識ヤギ抗ウサギIgG抗体を使用した。



パラフィン包埋ヒト扁桃組織の免疫組織化学分析。1、サイトケラチン5ウサギモノクローナル抗体を1:200に希釈（4°C、一晚）。2、EDTA pH 9.0を使用して抗体を回復させた（>98°C、20分）。3、二次抗体を1:200に希釈（室温、30分）。



パラフィン包埋マウス肺組織の免疫組織化学分析。1、サイトケラチン5ウサギモノクローナル抗体を1:200に希釈（4°C、一晚）。2、抗体の回復にはEDTA pH 9.0を使用（>98°C、20分）。3、二次抗体を1:200に希釈（室温、30分）。



パラフィン包埋ラット肺組織の免疫組織化学分析。1、サイトケラチン5ウサギモノクローナル抗体を1:200に希釈（4°C、一晚）。2、EDTA pH 9.0を使用して抗体を回復させた（>98°C、20分）。3、二次抗体を1:200に希釈（室温、30分）。